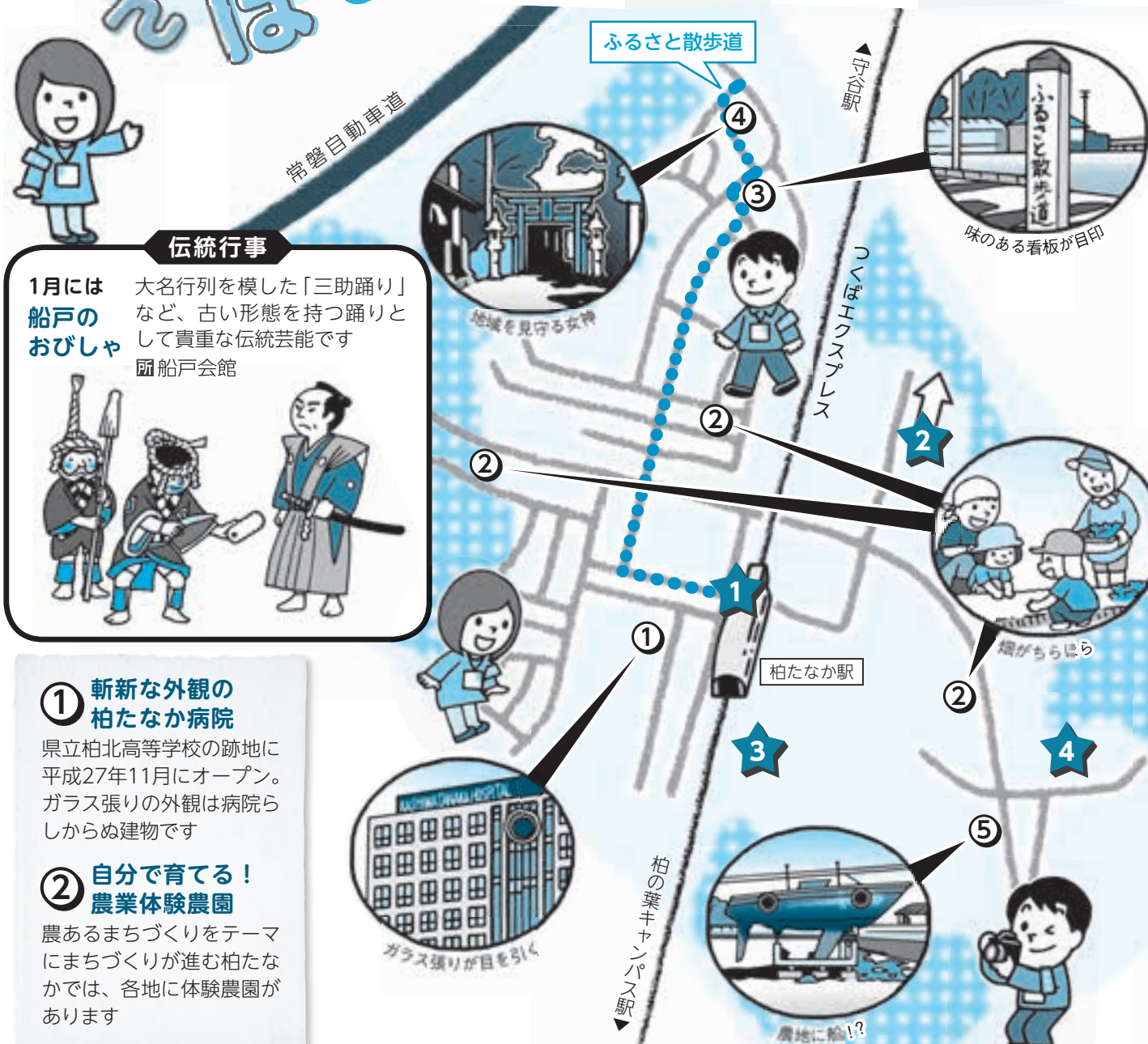


# ぶらっと 柏 ぴんぽ

## 第2回 柏たなか駅から歩く

このコーナーでは、広報紙担当の職員が柏市内のさまざまな場所を実際に歩いて気が付いた、珍しいものや歴史的なものなどを紹介します。新たな魅力探しに、健康づくりに、あなたも「柏さんぽ」してみませんか？

図広報広聴課 ☎7167-1175



### 伝統行事

**1月には 船戸のおびしゃ**  
大名行列を模した「三助踊り」など、古い形態を持つ踊りとして貴重な伝統芸能です  
☎ 船戸会館



### ① 斬新な外観の 柏たなか病院

県立柏北高等学校の跡地に平成27年11月にオープン。ガラス張りの外観は病院らしからぬ建物です



### ② 自分で育てる！ 農業体験農園

農あるまちづくりをテーマにまちづくりが進む柏たなかでは、各地に体験農園があります



### ③ お散歩にぴったり！ ふるさと散歩道

もともとは古くからある道ですが、柏の風景を楽しめるようにと散歩道として整備されています

### ④ 姫宮神社

名前のとおりお姫様が神様の神社。かつてこの地には住民がお姫様のような華やかな着物を着てはいけないという言い伝えがあったのだとか

### ⑤ 突然現る！ 謎の船

持ち主によると、この船は昔、幕張から東京湾のセーリングに使われていたそう。やがて使われなくなり、巡り巡って所有者の土地に設置されたそうです

### 伝統行事

### 8月には 大室盆綱引き



五穀豊稔と精霊供養を祈願した地元伝統の綱引きです  
☎ 大室ふるさとセンター前の市道

## 担当は見た！ ☆ ぶらっカシ 注目スポット

### 1 利根川の水の流れをイメージした外観の「柏たなか駅」

かつてこの地が田中村であったことから、「柏たなか駅」という名前がついたそう。駅前では、7月に地元野菜を販売する市場「たなかなか」を、11月には秋のスペシャルとして、収穫祭など駅を中心としたイベントが開催されています。



### 2 茨城方面に広がる田園風景

柏たなか駅のホームや土手から守谷駅（茨城県）方面を眺めると、穏やかな田園が広がります。夜にここで高架橋を駆ける列車を見ると、まるで銀河鉄道のような景色を楽しめるのだとか。



### 3 駅前に建設予定の新たな公園に期待

市では、農業体験やイベント、スポーツなどの娯楽、さらに避難場所としての機能を持った公園の工事を現在進めています。完成は平成30年中を予定。今から楽しみです※現在は工事のため、立ち入りを禁止



### 4 57代続く柏たなかで 最も古いお寺「吉祥院」

地元田中小学校の前身である寺子屋でもあった歴史あるお寺。住職の鈴木真人さんは「柏たなかは思いやりのある人が多く、年配のかたも若い人たちに優しく接してくれます。住民同士のつながりが深い地域です」と語り、その言葉に地域の温かさが感じられました。



## 広報紙担当の ぶらっカシ 体験記

### 変わる景色の中にも 歴史文化が残る街

区画整理が進む柏たなか駅周辺は、歩いてみると新しい家や道など次々と新しい景色が広がり、まちづくりへの期待が高まります。しかし新しいだけではなく、駅から少し離れれば、神社やお寺など歴史文化財がいっぱい。また、地元のかたによると、昔からこの地にある家にはお稲荷さんが祭られており、この地の守り神として今でも月2回欠かさずお供え物をする習慣があるそう。そんな新しい中にも地元の文化が根強く残る柏たなかの魅力、ぜひ歩いて感じてみてください。

次回(6月1日号)は  
新柏駅 から歩く  
お楽しみに！

